

8. 近畿（地域別調査機関：りそな総合研究所株式会社）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|----------------|----------|---------------------|---|
| 家計 動向 関連 | ◎ | 百貨店（外商担当） | ・新型コロナウイルスに対する行動基準が変化し、長く警戒していた客もようやく動き出す兆しを感じられる。今春から、一気に購買行動が出てくることが期待される。 |
| (近畿) | ○ | 一般小売店〔鮮魚〕（営業担当） | ・今は臆測でしか判断できないが、まん延防止等重点措置が解除されれば良くなる。 |
| | ○ | 一般小売店〔菓子〕（営業担当） | ・毎年1～2月は売上や販売量が低迷する一方、3～4月は人が動く時期であるため、販売量の増加を期待している。 |
| | ○ | 百貨店（売場主任） | ・コロナ禍がやや落ち着きをみせれば、消費者の購買意欲は高まると感じるようになってきた。新型コロナウイルスの新たな変異株が発生しないという前提であるが、回復傾向が進むと予想している。 |
| | ○ | 百貨店（売場主任） | ・イベントの際には、リベンジ消費をしたいという客は多くみられる。コロナ禍の収束に合わせて、売上の回復が期待できそうな気配を感じる。 |
| | ○ | 百貨店（企画担当） | ・3回目のワクチン接種の効果が期待している。 |
| | ○ | 百貨店（マネージャー） | ・直近は新型コロナウイルスの感染状況が徐々に良くなっており、収束に向けた出口が見え始めている。過去の状況からも、コロナ禍の影響が少なくなれば、来客数や販売量の増加が見込まれるほか、行動制限の反動も出てくる。 |
| | ○ | 百貨店（店長） | ・新型コロナウイルスの新規感染者数の減少で、販売量が増加するほか、海外からの客が少し増えてくると期待される。 |
| | ○ | 百貨店（サービス担当） | ・3月にはまん延防止等重点措置が解除される見込みで、平常どおりの営業活動が再開され、イベントの開催や新たなショップも導入されることで、来客数の順調な回復が期待される。 |
| | ○ | 百貨店（外商担当） | ・3回目のワクチン接種や治療薬の影響もあり、新型コロナウイルスの感染も幾分は落ち着いてくる。それに伴い、消費者の購買意欲も高まることが予想される。 |
| | ○ | 百貨店（売場マネージャー） | ・3回目のワクチン接種が進み、コロナ禍にも一定の収束がみられることを前提にすれば、ゴールデンウィークのような大型連休も控えているため、消費行動の活発化が予想される。 |
| | ○ | スーパー（店員） | ・急に売上が増えることもないため、余り変わらないが、新型コロナウイルスの感染が収まってくれば、人の動きも活発になり、今よりも売上が増えてくる。 |
| | ○ | コンビニ（経営者） | ・新型コロナウイルスの感染第6波は収束が予想されるため、多少は通勤客も戻るほか、ホテルの宿泊客数も増えることが期待される。 |
| | ○ | コンビニ（店長） | ・暖かくなり、まん延防止等重点措置も解除されると予想される。 |
| | ○ | コンビニ（店員） | ・新型コロナウイルスの影響で、大人数での外出などはみられないものの、客の雰囲気からは少しずつ普通の生活に戻りつつあると感じる。近くのホテルにも客が戻りつつあるが、飲食業はまだ少し厳しいという声がある。 |
| | ○ | 衣料品専門店（店長） | ・コロナ禍への対応次第であり、ワクチンも重要であるが、経口薬の承認などで新型コロナウイルスの感染状況が下火になれば、景気も上向きになる。 |
| | ○ | 家電量販店（店員） | ・来客数が増えれば、購買意欲も上がり、景気は良くなる。ボーナスの支給時にはコロナ禍も落ち着くことが予想される。 |
| | ○ | 家電量販店（人事担当） | ・新生活需要により、少し販売が持ち直すことを期待している。ただし、大学も就職も地元志向が強まる傾向があり、単価が低くなっていることが懸念材料である。 |
| | ○ | 乗用車販売店（販売担当） | ・新車が入荷する予定があるため、販売台数は少し上向くことが予想される。 |
| | ○ | その他専門店〔ドラッグストア〕（店員） | ・今年中は通常の生活に戻らないかもしれないが、季節が変わることへの期待感があり、化粧品や住関連品の新商品への期待も感じられる。 |
| | ○ | 高級レストラン（スタッフ） | ・まん延防止等重点措置の状況次第である。 |
| | ○ | 高級レストラン（企画） | ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響が限定的になり、3回目のワクチン接種や、政府による観光支援策の実施で、需要は高まると予想される。 |

| | | |
|---|------------------------------|--|
| ○ | 一般レストラン（経営者） | ・3回目のワクチン接種が進んできたため、安心感が漂っているのか、来客数が持ち直している。 |
| ○ | 観光型ホテル（経営者） | ・3月でまん延防止等重点措置が解除されるかどうかは分からないが、自粛疲れで個人客は徐々に増えてくると期待している。 |
| ○ | 都市型ホテル（管理担当） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況のピークアウトを期待して、花見シーズンとゴールデンウィークの来客数の増加を見込んでいる。 |
| ○ | 都市型ホテル（販売促進担当） | ・3月6日にまん延防止等重点措置が期限を迎えるが、解除されたとしても、それほど大きくは変わらない。当分はウィズコロナの環境が続くなか、安心して宿泊や食事ができる体制を整えていきたい。 |
| ○ | 都市型ホテル（総務担当） | ・3回目のワクチン接種が進むものの、新型コロナウイルスの新たな変異株による感染拡大も否定できない。 |
| ○ | 都市型ホテル（客室担当） | ・まん延防止等重点措置が解除され、抑えられていた観光重要が回復し、3回目のワクチン接種も進む。春の観光シーズンとも重なり、回復することが期待される。 |
| ○ | 旅行代理店（役員） | ・3度目のワクチン接種に期待するしかないが、回復に期待している。 |
| ○ | 通信会社（企画担当） | ・コロナ禍の長期化により、アミューズメント施設の来客数の回復が遅れ、業務用ゲーム機の売上が戻っていない。コロナ禍の収束後の回復に期待している。 |
| ○ | ゴルフ場（支配人） | ・シーズンに入れば来場者数が増えるほか、まん延防止等重点措置の解除、新型コロナウイルスの影響の減少などで、今後の景気は良くなる。 |
| ○ | その他レジャー施設〔複合商業施設〕（職員） | ・新型コロナウイルスの感染第5波の際、感染が落ち着いた段階で経済が一斉に動き出した経験から、同じような回復を期待している。ただし、ウクライナ問題の早期解決が必須である。 |
| ○ | その他レジャー施設〔飲食・物販系滞在型施設〕（企画担当） | ・まん延防止等重点措置の解除が見込まれるほか、春休みも始まるため、来場者数が増える。 |
| ○ | 美容室（店員） | ・春以降に延期となっていた結婚式の予約が入ったほか、卒業式などの予約も入ってきている。 |
| ○ | その他サービス〔マッサージ〕（スタッフ） | ・アロママッサージでは服を脱ぐため、暑い時期よりも寒い時期の方が来客数は減少する。 |
| □ | 商店街（代表者） | ・良くなる材料がなく、高齢者の人も減ったままである。 |
| □ | 一般小売店〔時計〕（経営者） | ・コロナ禍が落ち着くかどうかが見通せないなか、ロシアによるウクライナ侵攻という、世界的に悪いニュースが飛び込んできた。今の時代では考えられないような無謀な行為であり、今後の経済や社会がどう変わるかは予測ができない。買物をして楽しむような気持ちになることが、今の状態では考えられず、先行きの景気が良くなるとは思えない。 |
| □ | 一般小売店〔花〕（経営者） | ・今の状況がいつまで続くのか予想できず、しばらくは景気の回復が見込めない。 |
| □ | 一般小売店〔衣服〕（経営者） | ・気温が上がって外出の機会が増える時期となるため、例年は春物商品が売れるが、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向とはいえ、まだまだ多いことから、今後2～3か月での景気の回復は見込めない。 |
| □ | 一般小売店〔野菜〕（店長） | ・ロシアがウクライナに侵攻し、原油高などにつながっている。物価上昇率もかなり上がってくるなど、厳しい状況になると予想される。 |
| □ | 一般小売店〔呉服〕（店員） | ・コロナ禍が少し収まれば、来客数も増加する。店舗はショッピングモールに入っているが、モールへの来客が多いため、来店するのが怖いという客も多い。高級品は生活必需品ではないため、客足が遠のいている。 |
| □ | 百貨店（企画担当） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の次の変異株が発生し、感染が拡大すれば、現状と何ら変わらない。取引先からの商品供給にも影響が出ているため、劇的な回復は見込めない。 |
| □ | 百貨店（営業推進担当） | ・3回目のワクチン接種が進むまでは、現状と変わらない。 |
| □ | 百貨店（マネージャー） | ・海外情勢が混とんとするなか、原油価格の上昇による各方面のコスト増加が、販売価格に転嫁されることになる。また、新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況は小康状態が続くなか、客の心理の大きな改善は見込めないため、慎重な選択消費が続くと予想される。 |

| | | |
|--------------------------|-----------------|---|
| <input type="checkbox"/> | 百貨店（販売推進担当） | ・前年の5月はほぼ営業ができない状況であったため、前年比では良くなるものの、景況感としてはG o T oキャンペーンなどが実施されない限り、急回復するとは思えない。 |
| <input type="checkbox"/> | 百貨店（特選品担当） | ・まん延防止等重点措置は3月21日までの延長が濃厚であるため、今の傾向は当分続く。また、解除後も今までのようにアップダウンを繰り返すことが予想され、大きくは変わらない。 |
| <input type="checkbox"/> | 百貨店（宣伝担当） | ・まん延防止等重点措置の適用で、取引先が生産や買付を抑制し、販売体制を絞る動きが出始めている。輸送の問題による入荷の遅れや、原材料価格の高騰による値上げも増えており、売上回復の足かせとなっている。 |
| <input type="checkbox"/> | 百貨店（売場マネージャー） | ・まん延防止等重点措置の解除や、3回目のワクチン接種、新型コロナウイルスの新規感染者数の減少が進まなければ、今の状況が続くと予想される。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（店長） | ・まだ今の状況が続くそうであり、大きな変化はないと予想される。ただし、広い視点ではロシアのウクライナ侵攻による影響次第で、景気が変動する可能性もある。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（店長） | ・春の異動関連の需要が少し増えると予想されるが、食品以外は節約傾向が続く。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（店長） | ・コロナ禍が続くなか、働き方を始め、学生の生活などは前年がベースとなっている。今後は上向くことも、下向くこともない。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（店員） | ・激安スーパーには勝てない。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（企画担当） | ・コロナ禍の状況が落ち着き、前年比では横ばいの動きが続くと予想される。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（企画担当） | ・まん延防止等重点措置が延長されたが、客の様子は余り変わらない。必要な物を必要なだけ買うという動きであり、客単価が上がる様子もない。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（経理担当） | ・商品の値上げが、当たり前の動きとして定着しつつある。一方で賃上げも広がりつつあるため、物価の上昇と賃金の上昇が連動する形になれば、景気の改善につながる。 |
| <input type="checkbox"/> | スーパー（開発担当） | ・原油価格の高騰や生活必需品の値上げが相次ぐなか、賃金も上がらず、景気が良くなるという予想は立てられない。コロナ禍も落ち着かず、これから先も厳しい時期が続く。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（経営者） | ・飲食店の時短営業が解除になれば、また動きが出てくるため期待したい。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（経営者） | ・新型コロナウイルスの新規感染者数がすぐに減ることはないが、3か月後には少なくなる。また、商売の形態が変化し、セルフレジ化が進む傾向にある。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（経営者） | ・新型コロナウイルスの感染状況や、世界情勢に関する不安材料がある。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（店長） | ・新型コロナウイルスの感染が落ち着いてから、しばらく時間が経過しなければ、前のような生活には戻らない。学生や新社会人などは、もう今の生活が普通になっているように感じる。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（店員） | ・コロナ禍でイベントも少ないため、今の状況が続く。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（店員） | ・3回目のワクチン接種が進んでも、新型コロナウイルスの新たな変異株に感染することもあるため、まだまだ落ち着かない状態である。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（店員） | ・当店の客は、近隣に住む年金生活の高齢者が多く、余り景気には左右されにくい。最近は値上げの話をよくしており、多少は気にしながら買物をしているように感じる。価格の引上げが頻繁にあるため、もう慣れて気にしていない人もいるため、全体としては余り変わらない。 |
| <input type="checkbox"/> | コンビニ（店員） | ・新型コロナウイルスの感染が収束しなければ変わらない。 |
| <input type="checkbox"/> | 家電量販店（経営者） | ・半導体不足の解消には、半年ほど掛かると聞いているため、今の状況は変わらない。 |
| <input type="checkbox"/> | 乗用車販売店（経営者） | ・売れる物がなくて困っている。一時は高値で売れた中古車も、仕入れの際にはコストの上昇につながるなど、悪循環となっている。 |
| <input type="checkbox"/> | 乗用車販売店（営業担当） | ・ロシアのウクライナ侵攻もあり、更に供給が遅れる可能性も考えられるため、良くなるイメージはない。 |
| <input type="checkbox"/> | その他専門店〔食品〕（経営者） | ・政府の方針次第で状況は変わる。 |

| | | |
|--------------------------|----------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | その他専門店 [医薬品] (管理担当) | ・食品や日用雑貨、し好品の売上は増加傾向にあるが、新型コロナウイルスの新規感染者数の増加により、来客数は今後も横ばいが続く。 |
| <input type="checkbox"/> | その他専門店 [宝飾品] (販売担当) | ・3回目のワクチン接種が終わると、不安の減少とともに人流や外出が増えて、微かに景気が上向きになると予想されるが、宝飾業界への影響は少ない。 |
| <input type="checkbox"/> | その他小売 [インターネット通販] (オペレーター) | ・マスクなどの消耗品以外は、受注の少ない状況が続く。 |
| <input type="checkbox"/> | その他小売 [インターネット通販] (企画担当) | ・新型コロナウイルスの感染状況は一進一退であり、社会活動の本格的な回復には時間が掛かる。 |
| <input type="checkbox"/> | 一般レストラン (経営者) | ・飲食店への偏見を含め、ウィズコロナへの対応を考え直さなければならぬ。要請によって営業の縮小や休業せざるを得ない業種が、補助金に頼るのではなく、もっと希望を持って事業を進められるような支援が必要だと感じる。 |
| <input type="checkbox"/> | 一般レストラン (店員) | ・春に向けてイベントなどが増えると予想されるが、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向にならない限り、今と何も変わらない。 |
| <input type="checkbox"/> | 一般レストラン (企画) | ・まん延防止等重点措置の延長もあり、景気の回復までにはまだまだ時間が掛かる。また、新型コロナウイルスの新規感染者数とは関係なく、在宅勤務の増加などによる生活習慣の変化が、外食の利用減少につながると予想される。全体として、引き続き厳しい状況となる。 |
| <input type="checkbox"/> | その他飲食 [ファーストフード] (店員) | ・新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、対面での接客業務は来客数がかかり減少し、売上も落ちている。 |
| <input type="checkbox"/> | その他飲食 [自動販売機(飲料)] (管理担当) | ・先行きが全く見通せず、世界情勢も不安定である。値上げラッシュもあるなど、良い材料が一つもない。 |
| <input type="checkbox"/> | 観光型ホテル (経営者) | ・観光業に対する新型コロナウイルスの影響は計りしれない。やっと落ち着くかと思えば、まん延防止等重点措置の適用といった従来の政策に戻ったため、先行きに大きな希望が持てないままである。 |
| <input type="checkbox"/> | 観光型ホテル (客室担当) | ・新型コロナウイルスの新規感染者数が減少しないため、状況は変わらない。 |
| <input type="checkbox"/> | 都市型ホテル (管理担当) | ・新型コロナウイルスの感染状況次第となる。新規感染者数が減らない限り、景気は厳しい状況が続く。 |
| <input type="checkbox"/> | 旅行代理店 (店長) | ・3回目のワクチン接種で、新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトし、人流が戻れば、若干回復すると期待したい。ただし、その時期は読めない。 |
| <input type="checkbox"/> | 旅行代理店 (支店長) | ・まん延防止等重点措置などは解除されると予想されるが、ウクライナ情勢などの新たな火種が発生し、客の旅行マインド、特に海外旅行の動きに水を差している。状況が早期に改善されるとは予想できず、全体としては今と変わらない状況となる。 |
| <input type="checkbox"/> | タクシー運転手 | ・この春からの日用品の値上がりや、ウクライナ情勢の影響も出てくるが、全体的には今の状態が続くと予想される。 |
| <input type="checkbox"/> | 遊園地 (経営者) | ・新型コロナウイルスの感染急拡大に伴い、1月中旬から客足が顕著に減少した。既に感染拡大のピークは過ぎたものの、戻りはみられない。年度末は団体客の多い季節であるが、多くのキャンセルが発生し、厳しい状況が続いている。 |
| <input type="checkbox"/> | その他レジャー施設 [イベントホール] (職員) | ・以前ほど新型コロナウイルスへの警戒感は強くなく、人の動きも活発化しつつある。ただし、ロシアのウクライナ侵攻による原油高や原材料の値上げで、物価の上昇が進むことが懸念される。 |
| <input type="checkbox"/> | その他レジャー施設 [球場] (経理担当) | ・大阪では依然として、まん延防止等重点措置が適用されており、3月から始まるプロ野球のオープン戦や公式戦も、コロナ禍の状況次第では入場者が制限される可能性がある。なお、3か月後の状況は不透明であるため、現状と大きくは変わらないと考えている。 |
| <input type="checkbox"/> | その他サービス [学習塾] (スタッフ) | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染の収束時期が不透明なため、変わらないというよりも分からない。 |
| <input type="checkbox"/> | 住宅販売会社 (従業員) | ・新築マンションの供給が増えないなか、需要は旺盛な状況が続くと予想される。 |
| <input type="checkbox"/> | その他住宅 [展示場] (従業員) | ・新築住宅の強力な取得支援策が示されない限り、しばらくは新築市場の低迷が続く。 |

| | | |
|---|-----------------------|---|
| □ | その他住宅〔住宅設備〕 (営業担当) | ・年度末の繁忙期となるほか、今月のキャンセル分を取り戻す必要もあるため、深刻な人手不足が続くそうである。 |
| ▲ | 百貨店(売場主任) | ・ロシアのウクライナ侵攻により、世界経済の不安定化が進む。さらに、コロナ禍の収束の見通しが立たないなか、景気が改善する要素は見当たらない。特にこの2年間、百貨店業界は大きな打撃を受けており、取引先による商品供給の抑制や事業の撤退、条件の改悪などが続いている。今後も少なからず影響が出ることは必至である。 |
| ▲ | 百貨店(マネージャー) | ・3回目のワクチン接種の広がりなどで、コロナ禍については落ち着いてくるものの、ウクライナ情勢などの不確定要素もあり、景気の好材料は少ない。 |
| ▲ | 百貨店(服飾品担当) | ・各ラグジュアリーブランドが大体8~10%の値上げを予定しており、この市場も冷え込むことが予想される。新型コロナウイルス関連の対策が延長されれば、かなり厳しくなる。一方、Web経由の売上は店頭との厳しさとは反対に伸びており、コロナ禍が始まって2年目とあって、デジタルを活用した買物はかなり進化している。また、SNSのライブ配信による接点も増えているなど、実店舗とデジタルの新しい関係が生まれている。 |
| ▲ | 百貨店(販促担当) | ・コロナ禍に、ウクライナ情勢の悪化まで加わり、先行きが見通せない状況である。極端な原油高に代表される物価の変化が、消費を直撃しそうである。どちらも営業努力では克服できないものであり、商品の生産や仕入れのコントロールも非常に難しい。原油相場が高止まりし、人の動きが近場にシフトするなか、情勢に応じた機敏な判断や対応がより必要となる。 |
| ▲ | スーパー(経営者) | ・新型コロナウイルスの感染は少しずつ落ち着いているが、ウクライナ情勢という新たな問題が発生している。今春には各種食品の値上げが予定されているが、原材料不足によって更に拡大しそうである。先行きが不透明ななか、所得がどこまで伸びるのかも分からない。商品価格への転嫁が予定どおり進まなければ、利益の圧迫につながる懸念が大きい。 |
| ▲ | スーパー(経営者) | ・3月からの食品の値上げや、ガソリン価格や電気代の高騰などで、財布のひもは固くなる。 |
| ▲ | スーパー(店長) | ・コロナ禍の動向が不透明で、今後の状況が予測できない。 |
| ▲ | スーパー(社員) | ・コロナ禍が始まって2年が経過しようとしているが、客の内食需要の高まりで積み上がった食品の購買意欲が、直近の値上げの影響もあり、次第に低下すると警戒している。 |
| ▲ | 衣料品専門店(営業・販売担当) | ・来客数、販売量共に減少している。今までの新型コロナウイルスの感染拡大時と比べても、特に雰囲気が悪く、落ち込みが大きい。 |
| ▲ | 家電量販店(店員) | ・今でも財布のひもがかなり固い客が多く、なかなか売り切るのが難しい。商品のモデルチェンジのタイミングが前年度よりも早い商品も多く、値上げの動きも重なり、余計に売れなくなる。 |
| ▲ | 家電量販店(店員) | ・物流や商品供給が滞っている。仮に動きが戻ってきても、工事や販売のスピードが間に合わない。 |
| ▲ | 乗用車販売店(経営者) | ・春闘が始まるが、予想されているほどの賃上げはなさそうである。むしろ様々な要因でインフレ圧力が強まり、その悪影響が出る。 |
| ▲ | 乗用車販売店(経営者) | ・新車の注文は入っているが、半導体の不足や新型コロナウイルスの影響で、新車の入荷がない。 |
| ▲ | 乗用車販売店(販売担当) | ・新型コロナウイルスオミクロン株に加えて、ロシアのウクライナ侵攻、燃料価格の高騰など、負の要素が多過ぎる。 |
| ▲ | 都市型ホテル(スタッフ) | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大で、5月の会合までキャンセルが出ている。すぐに感染は収まらないと判断している客が多く、秋まで延期されている。食堂のランチは、週末には稼働がみられる一方、平日のディナーの落ち込みは激しい。宿泊についても、県外からの利用が少なく、特にビジネス利用が動いていない。 |
| ▲ | タクシー運転手 | ・3回目のワクチン接種の動きを、新型コロナウイルスオミクロン株の脅威が上回れば、各種の規制が一層強まる。3回目のワクチン接種を条件に、Go To Travelキャンペーンを行うなど、景気のでこ入れが求められる。 |
| ▲ | 通信会社(経営者) | ・ウクライナ情勢の影響で、仕入価格が上昇する。 |

| | | | |
|----------------------------|---|-------------------------------|---|
| | ▲ | 通信会社（社員） | ・地方の景気は相変わらず低空飛行であり、コロナ禍やガソリン価格の高止まりに加えて、世界情勢の悪化もあるなど、良い要素が見当たらない状態である。 |
| | ▲ | テーマパーク（職員） | ・ロシアによるウクライナ侵攻を、他人事のようにみている政府の対応に対し、希望がもてない。日本に対して圧力を強める中国が、今の状況をどのようにみているかと考えると、寒気がする。 |
| | ▲ | 観光名所（企画担当） | ・ここまで不透明な状況が長く続けば、動きようがなく、ただ耐えるだけである。 |
| | ▲ | 住宅販売会社（総務担当） | ・半導体だけでなく、仕上げ木材も入荷が未定となっている。代替品での対応には限度があり、この先の入荷状況が心配である。 |
| | ▲ | その他住宅〔情報誌〕（編集者） | ・高額物件市場において、購入の動きが鈍化し始めているほか、物件価格の高騰の影響が実需層に悪影響を及ぼし始めている。4月以降の上半期は、販売在庫の増加が予想される。 |
| | × | 一般小売店〔衣服〕（経営者） | ・コロナ禍の影響も予想されるが、今起きているロシアのウクライナ侵攻による影響で、日本でも物価が高騰するおそれがある。その結果、これまで以上に厳しい状態になることは避けられず、これからしばらくは景気が上向くとは思えない。 |
| | × | スーパー（店員） | ・ウクライナ情勢の悪化のため、景気は悪くなる。 |
| | × | 衣料品専門店（経営者） | ・新型コロナウイルスの治療薬が出そろってきたため、ある程度のもどが立ってきた。ただし、ロシアのウクライナ侵攻により先が見通せなくなっている。 |
| | × | 衣料品専門店（経営者） | ・これからも状況の悪化が続き、零細企業の資金力が低下するため、ショッピングセンターや店舗は衰退していく。その一方、今までとは違った業態のビジネスが出てくる。 |
| | × | 家電量販店（企画担当） | ・ロシアとウクライナ情勢の行方と、まん延防止等重点措置の延長により、しばらくは株価の推移や消費への大きな影響が続く予想される。 |
| | × | 家電量販店（営業担当） | ・商品の供給が通常に戻らなければ、売れる物がなくなる可能性もある。 |
| | × | 住関連専門店（店長） | ・輸入販売業では、海外からの輸送費が今春から元々値上げとなる予定であったが、ウクライナ情勢の影響で、更なる原価の高騰や輸送網の乱れといった、懸念材料やリスクが一気に増えている。 |
| | × | その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経理担当） | ・新型コロナウイルスの感染第7波の有無や、ウクライナ情勢の今後の推移により、景気は大きく変わってくるが、良くなる材料は少ないため、2～3か月先の景気は今よりも悪くなる。 |
| | × | その他小売〔インターネット通販〕（経営者） | ・新型コロナウイルスに感染すれば、家族や周囲の人、職場に迷惑を掛けてしまうため、買物は最低限に抑えられている。 |
| | × | 通信会社（企画担当） | ・ウクライナ情勢の影響で世界的な不安が高まり、金融市場や株価が影響を受ける。また、原油などのエネルギー関連も影響を受けるため、輸送コストが上がり、更に物価の上昇が進むと予想される。コロナ禍の収束後には金融が引締められるとしても、インフレが加速するという不安感が大きくなっている。 |
| | × | 住宅販売会社（経営者） | ・今後はエネルギー価格の高騰により、様々な物の価格が上がっていくと予想される。 |
| | × | 住宅販売会社（経営者） | ・ウクライナ問題が解決するまでは、状況が不安定であり、景気の後退につながる。 |
| | × | その他住宅投資の動向を把握できる者〔不動産仲介〕（経営者） | ・ロシアの軍事行動による影響が出る。 |
| 企業 動向 関連 (近畿) | ◎ | 木材木製品製造業（経営者） | ・コロナ禍のなかでも、少しずつ注文は増えている。今後の展開にも十分期待が持てるため、増収増益となりそうである。 |
| | ○ | 繊維工業（団体職員） | ・コロナ禍の影響次第となる。 |
| | ○ | 金属製品製造業（開発担当） | ・受注量が増加している。 |
| | ○ | 輸送用機械器具製造業（役員） | ・SDGsやカーボンニュートラルの観点から、修理から更新に変わる案件が増えつつある。 |
| | ○ | 輸送業（商品管理担当） | ・今はまん延防止等重点措置が適用されており、酒類の売上は減っているが、2～3か月で解除されれば少し良くなる。 |

| | | |
|---|--------------------|--|
| ○ | 広告代理店（営業担当） | ・春になり、新型コロナウイルスの感染状況がピークアウトすれば、少し戻ると予想される。 |
| ○ | 経営コンサルタント | ・好不調に関係なく、取引先は従来の商売の方法を変えねばならないと自覚している。現状はその方法が見当たらず、試行錯誤が続いている。新型コロナウイルスと共存しようとする世間の状況に合わせて、新たなビジネスを探す動きが出始めている。 |
| ○ | 経営コンサルタント | ・新型コロナウイルスに負けず、必死の努力をしながら生き延びてきた経営者や社員、企業が、これから更に努力を続けることで、上向きの動きにつながると期待している。 |
| □ | 食料品製造業（従業員） | ・原料や資材価格の値上げが徐々に浸透しているなか、当社も値上げに動くかどうかの判断に迫られている。今のところは未定であるため、荷動きが大きく変わることはない。 |
| □ | 食料品製造業（営業担当） | ・今度は新型コロナウイルスオミクロン株の別系統の発生が確認され、市中での感染が徐々に広がっているため、景気は今後も良くなる見込みはない。 |
| □ | パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者） | ・部品や材料の値上がりや、調達の遅れにより、生産が計画どおりに進んでいない取引先がみられる。 |
| □ | 化学工業（経営者） | ・コロナ禍の影響を受けていた前年よりも、売上が10%以上減少しており、全く良くなる気配がない。従業員や家族による新型コロナウイルスへの感染も増えており、仕事が回らなくなりつつある。 |
| □ | 化学工業（企画担当） | ・食品原料の慢性的な高騰に加えて、国際情勢の悪化の影響が出ると予想される。 |
| □ | 化学工業（管理担当） | ・自動車やオートバイ向けの出荷の減少が続くと予想される。また、原材料である化学品の価格高騰による利益の減少や、不可抗力による化学品原料の不足も予想される。 |
| □ | 窯業・土石製品製造業（管理担当） | ・新型コロナウイルスの新たな変異株が次々と発生し、なかなか収束に向かわないが、今後はワクチン接種や飲み薬の承認などが進む。欧米では経済活動を回すことに注力し始めており、我が国もその方針で進むと予想される。ただし、ロシアのウクライナ侵攻という懸念材料が発生し、一時的な原油価格の高騰が避けられない。燃料費の増加は避けられないが、全体として大きな変化はないと予想している。 |
| □ | 金属製品製造業（営業担当） | ・先行きの見通しが不透明な状態が続いている。 |
| □ | 一般機械器具製造業（経営者） | ・売上は低迷したままであり、ここ数か月で客の投資意欲が改善するとは思えない。さらに、ウクライナ危機が欧州経済にダメージを与えることで、国内の企業も投資を控えることが予想される。 |
| □ | 電気機械器具製造業（宣伝担当） | ・先行きは不透明であり、仮にまん延防止等重点措置が3月中に解除されたとしても、2～3か月後にどうなっているかは分からない。 |
| □ | その他製造業〔履物〕（団体職員） | ・1月27日からまん延防止等重点措置が適用となった後、新型コロナウイルスの感染状況はピークが過ぎたように感じるが、依然として延長されている。感染の収束のめどが立たず、業界では先の見えない状態が続いている。 |
| □ | 建設業（経営者） | ・問合せなどの動きは増えていないため、今後もしばらく状況は変わらない。 |
| □ | 建設業（経営者） | ・ウクライナの件で経済制裁が始まり、原油や天然ガス、半導体などの価格が高騰し、供給不足も予想される。建設資材の高騰や品不足も、厳しい状況になると心配している。 |
| □ | 建設業（営業担当） | ・コロナ禍の影響で、資材の納期遅れがよく話題に出る。まだ影響は大きくないが、顕著に増えることになれば、売上などに悪影響が出てくる。 |
| □ | 輸送業（営業担当） | ・大手以外の通販業者の荷物が増えるなど、荷物量は増加しているが、利益は増えていない。 |
| □ | 金融業〔投資運用業〕（代表） | ・コロナ禍が収束したとしても、長きにわたる不況を乗り切るために積み上がった負債を処理し、以前の収支を取り戻せるのかどうかは疑問である。今年は中小零細企業の倒産が増えそうな予感がする。 |
| □ | 金融業（営業担当） | ・全国規模で新型コロナウイルスの感染が広がるなかで、政府の確固たる方針がみえず、足並みがそろわないように感じる。 |
| □ | 広告代理店（営業担当） | ・ここ数か月はWeb媒体、紙媒体共に、広告売上が前年と変わらない。 |

| | | | |
|------------------|---|---------------------|--|
| | □ | 司法書士 | ・コロナ禍に加えて、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、状況が一段と厳しくなっている。現時点では良くなる要素が見当たらない。 |
| | □ | その他サービス〔自動車修理〕（経営者） | ・大きく変わる要素はない。 |
| | □ | その他サービス業〔店舗開発〕（従業員） | ・新型コロナウイルスは変異を繰り返すことが予想され、ウィズコロナで外出を控える生活は避けられない。また、ロシアのウクライナ侵攻による世界経済への影響は、エネルギー関連を中心に、生活面にも出てくる。 |
| | □ | その他非製造業〔機械器具卸〕（経営者） | ・コロナ禍が続いているため、良い流れにならないが、コロナ禍が収束すれば様々なことが変わってくる。 |
| | ▲ | 繊維工業（総務担当） | ・新型コロナウイルスの感染拡大により、スポーツ用ソックスの販売量が減少している。室内競技だけでなく、室外競技でも減少傾向が続いている。 |
| | ▲ | 繊維工業（総務担当） | ・ソーシャルディスタンスといったコロナ禍の影響で、集客の減少が続いている。催事の延期や縮小の連絡もきている。 |
| | ▲ | 出版・印刷・同関連産業（企画営業担当） | ・コロナ禍の影響で不安定な状況が続くと予想され、先行きに安心できる材料が見当たらない。 |
| | ▲ | プラスチック製品製造業（経営者） | ・ウクライナ問題もあり、経済の減速を感じる。どうしようもなく大きな力が働いており、軌道修正には少し時間が掛かる。 |
| | ▲ | 金属製品製造業（経営者） | ・3月以降は回復すると予想していたが、3月の発注の内示や受注量をみても、余り芳しくない。 |
| | ▲ | 建設業（経営者） | ・新型コロナウイルスの感染がもう少し落ち着かなければ、営業活動も制限される。今後、ウクライナ情勢の推移次第では、更なる物価の上昇も考えられる。 |
| | ▲ | その他非製造業〔商社〕（営業担当） | ・ようやく納期なども戻りつつあったが、今後はロシアのウクライナ侵攻の影響がどう出るかが全く分からない。少なくとも良い影響はない。 |
| | × | 電気機械器具製造業（営業担当） | ・既に新型コロナウイルスの影響で材料が不足しているなか、ウクライナ情勢が追い討ちとなり、今後はどうなるかが予想できない。 |
| | × | 通信業（管理担当） | ・新型コロナウイルスの影響に加え、ロシアによるウクライナ侵攻で経済が悪化する。 |
| | × | 不動産業（営業担当） | ・まん延防止等重点措置の延長が決まりそうであるため、2～3か月後の景気はまだ悪い。 |
| | × | その他非製造業〔電気業〕（営業担当） | ・コロナ禍のため先行きが見通せず、ウクライナ情勢の激化による影響も懸念される。 |
| 雇用 関連 (近畿) | ◎ | — | — |
| | ○ | 人材派遣会社（役員） | ・ウクライナ情勢にもよるが、まん延防止等重点措置が解除されれば、景気は順調に回復する。 |
| | ○ | 職業安定所（職員） | ・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着く影響もあり、今よりもやや回復すると予想される。 |
| | ○ | 民間職業紹介機関（営業担当） | ・全体的に求人数が増え、求職者も増えている。 |
| | □ | 人材派遣会社（経営者） | ・新規案件については、企業は慎重になっている。ただし、来年度の入札関係が佳境を迎えるなか、ボリュームや価格は前年度を上回るケースが増えている。福祉関係の分野ではかなり強いニーズがあるほか、自動車やIT関係の仕事も好調であるなど、業種による好不調の二極化がかなり進んでいる。 |
| | □ | 人材派遣会社（営業担当） | ・今後は短期的な求人が増えると予想される。 |
| | □ | アウトソーシング企業（社員） | ・賃金の見直しはあったが、物価が上昇している。 |
| | □ | 職業安定所（職員） | ・求人数の増加のほか、景気回復への期待から新規求職者も増え、年度内に就職を決めようとする動きもみられる。特に、45歳未満の登録者が増加している。その一方、登録中の求職者の中には、新型コロナウイルスの感染への不安から、求職活動を自粛する動きもみられる。 |
| | □ | 職業安定所（職員） | ・有効求人数は底堅く推移しているが、有効求職者数も高水準にある。特に、コロナ禍に起因する自己都合離職や在職中の就職活動が目立つ。一方、まだコロナ禍の収束がみえないなか、今後も再就職活動には慎重な傾向が続くと予想される。 |

| | | |
|---|------------------|--|
| □ | 民間職業紹介機関（職員） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の新規感染者数がなかなか減少しないほか、世界情勢の不安定化による燃料費や材料費の高騰が不安要素となり、安定的な採用に踏み切れない事業所が増える。 |
| □ | 民間職業紹介機関（営業担当） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況がピークアウトしたと報じられているが、まん延防止等重点措置が続いている以上、企業は対面形式の採用活動には消極的な様子である。 |
| □ | 学校〔大学〕（就職担当） | ・今後のコロナ禍の推移次第であり、雇用環境が良くなるかどうかは判断できない。 |
| ▲ | 人材派遣会社（管理担当） | ・新型コロナウイルスの影響で、ホテルや飲食業界の求人はますます悪化が進むと予想される。 |
| ▲ | 人材派遣会社（支店長） | ・例年よりも動きが悪く、少し景気が下降すると予想される。 |
| ▲ | 人材派遣会社（営業担当） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大で、学校の学級閉鎖などが続いている。休業となる人も多く、今後の採用計画も保留となるケースが出てくる。 |
| ▲ | アウトソーシング企業（管理担当） | ・通常の仕事もほとんど入ってこない状況が続いているため、今後も期待できない。 |
| ▲ | 新聞社〔求人広告〕（管理担当） | ・新型コロナウイルスオミクロン株による感染拡大はピークアウトし、多少は時間が掛かっても、感染第6波は収束に向かう。一方、ロシアのウクライナ侵攻により、世界経済に混乱が生じている。原油や天然ガスなどの原材料価格が高騰し、企業の求人計画にも悪影響が出る可能性がある。現時点で収束の見通しは立っておらず、景気は悪化する懸念がある。 |
| ▲ | 新聞社〔求人広告〕（営業担当） | ・ロシアのウクライナ侵攻により、世界的に様々な問題が出ているため、日本もその影響で景気が落ち込んでいくと予想される。 |
| ▲ | 職業安定所（職員） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況が懸念されるなか、ウクライナ情勢が緊迫し、更に原油や原材料価格が高騰することで、国内産業への影響が心配される。 |
| ▲ | 職業安定所（職員） | ・ロシアのウクライナ侵攻に伴い、エネルギーや金融関連への影響が出るほか、新型コロナウイルスオミクロン株の感染収束も見通しが立っていない。飲食やホテル、旅行業の回復が足止めとなるなど、雇用情勢も一段と厳しい状況になることが予想される。 |
| × | 新聞社〔求人広告〕（担当者） | ・まん延防止等重点措置が解除されても、新型コロナウイルスの感染第7波に備えるなど、企業の財布のひもは緩みそうにない。新聞広告の出稿も、前年比で85%を見込んでいる。 |
| × | 学校〔大学〕（就職担当） | ・ウクライナ問題に解決の糸口が見つかるかどうかにか懸かっている。将来の見通しが立たない状態であるため、リスクオフの動きが続く。 |